



こんな本も読んでみましょう

選者：川崎市立西有馬小学校 教諭 福山 里加

日本の  
昔話

## 「かもとりごんべえ」

百ばのかもをつかまえた ごんべえさんはどうなった？

むかし、かもをとってくらしていたごんべえさん。どうしたら、かもをいっぺんととれるのか、いつもかंगाえていました。あるひ、二十ちようのてっぽうをうって、いちどに十ばのかもをしとめ、やまいものつるをさがしあて、いのししとくり、どじょうもとれてよろこびました。あじをしめたごんべえさんは、そのあとどうなるのでしょうか…？

日本の  
昔話

## 「いなばのしろうさぎ」

うみをわたれないしろうさぎがかंगाえたほうほうは？

むかし、「おきのしま」というしまにすんでいた白うさぎ。うみのむこうに見える「いなばのくに」にいつてみたいとおもっていました。しかし、およげない白うさぎは、うみにいたサメをみていいほうほうをおもいつきます。さて、さくせんはせいこうするのでしょうか？

日本の  
昔話

## 「うりこひめとあまんじゃく(あまのじゃく)」

ももからうまれたのはもももたろう。うりからうまれたのは？

おばあさんがかわでひろったウリからうまれた「うりこひめ」。「あまんじゃく」というわるものがきても、けっしてとをあけてはいけないよ」といわれてそだちました。ある日、うりこひめがらすばんをしていると、あまんじゃくがいえにやってきました。うりこひめは、どうなってしまうのでしょうか？

日本の  
昔話

## 「干支(えと)のはじまり」

ネズミがいちばんさいしょなのは、どうして？

むかし、かみさまがどうぶつたちをあつめて「がんたんのあさ、わたしのところへあいさつにきなさい」といいました。いちばんはやくきたものから、十二ばんめのものまで「まもりがみ」にしてくれるというのです。どうしてネズミがいちばんになれたのでしょうか？そして、まもりがみになれなかった十三ばんめはだれだったのでしょうか？